

創刊号  
2003.11

広域広報

# なんぶ。

南部広域行政組合広報誌



組合事務所が置かれている南部総合福祉センター（東風平町）

## 目 次

発刊によせて	2 P
議会より	3 P
総務課より	4 P
最終処分場建設準備室より	7 P
教育委員会より	9 P
島尻教育研究所より	10 P
「しののめ教室」より	11 P
視聴覚ライブラリーより	12 P
南部広域行政組合の概要	13 P



南部広域行政組合管理者  
**屋 宜由 章**（大里村長）

## 発刊によせて

平素は当組合事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界は91年の冷戦時代の終焉とともに融和時代の到来かと思いきや01年の9.11事件を機に、米国主導のグローバルスタンダードが主流をなす中、テロと報復戦争の渦中にあり、世界平和の創造は遠くにかすむ感があります。

我が国においては、北朝鮮問題、長期不況、財政問題等々、内憂外患の状況にあり、地方自治体においても財政事情はいよいよもって深刻さを増し、青息吐息の行政運営を余儀なくされております。

そこで打開策として取り組まれておりますのが、広域の市町村合併です。

島尻地区にも糸満、豊見城市に加え二つの町村広域合併と離島6村が那覇市との合併を模索する組織が立ち上げられ、05年4月を目標に取り組んでいるところであります。

このような時代の趨勢の中にあって、国、県においては、その役割もさることながら、今後はより大きな地方制度の改革が求められてくるものと思われます。同時に、私達もまた自らの意識の変革と主体性をもって中・長期的展望に立った行政運営に取り組むことが肝要だと思います。

さて、南部広域行政組合は、昭和56年4月に『伝染病隔離病舎』と『視聴覚ライブラリー』の設置及び管理運営を目的に、那覇市を除く浦添市、西原町以南の南部20市町村で設立されました。平成6年4月には広域教育事業として『島尻教育研究所』が加わり、さらに平成10年4月、島尻教育研究所内に心因性不登校児童生徒のための『しひのめ教室』が開設されました。平成11年3月末伝染病予防法の改正により、伝染病隔離病舎の市町村設置義務が解かれたことに伴い同事業も廃止されましたが、平成14年4月からゴミ処理施設建設事業（『一般廃棄物最終処分場』）が新たに加わり現在4事業の推進を行っております。

このような事務事業の拡大、あるいは目前に迫る合併問題等に伴い益々重要視されるであろう広域事業に対し、組合管内市町村関係者をはじめ、住民各位にご理解を深めていただくために広域広報『なんぶ』創刊号を発刊致しました。遅きに失した感は否めませんが、今後の広域行政の推進にご理解とご意見をいただければ幸甚に存じます。

平成15年10月

## 議会より



議員 義雄  
(西原町議長)



議員 堅哲美  
(知念村議長)



副議長 城正行  
(糸満市議長)



議長 川平善範  
(玉城村議長)

□南部広域行政組合議会  
(川平善範、玉城村議会議長、定數十人) 議員を紹介します。



議員 仲村三雄  
(座間味村長)



議員 新垣信一  
(与那原町長)



議員 諸見里眞常  
(具志頭村長)



議員 金城榮幸  
(東風平町長)



議員 大城英和  
(豊見城市議長)



議員 吉信輝  
(粟国村議長)

## 定例会議案等及び審議結果

議案	審議結果
議案第1号 平成14年南部広域行政組合一般会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第2号 平成15年南部広域行政組合一般会計予算	原案可決
同意第1号 教育委員会委員の任命について	原案可決
議案第3号 南部広域行政組合職員の分限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号 南部広域行政組合の管理者等の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第5号 南部広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第6号 沖縄県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び沖縄県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決

□南部広域行政組合議会は、二月二十一日定例会を開催しました。屋宜由章管理者(大里村長)は提案説明の中で、「平成十四年度から取り組んでいる最終処分場事業は、組合としても不退転の決意で臨んでおりますので、関係市町村の長及び議会議員の皆様も積極的なご協力を願いしたい」と述べ、市町村の組合への積極的な協力を要請しました。

□審議した議案及び結果は、次のとおりです。

## 平成十五年度 一般会計予算等を議決

### 一月 定例会

### 議長・副議長決まる

### 臨時会

組合議会は、組合規約の規定に基づく議員の任期が、三月三十一日で満了したことと伴い、正副議長の選挙等のため四月三日に臨時会を開催しました。新議員の選出については、南部市町村会総会及び南部地区市町村議会議長会総会において互選により選出してくださいました。臨時会の議案及び審議結果等は、次のとおりです。

選挙第一号 議長の選挙  
川平善範氏(玉城村議長)が当選

選挙第二号 副議長の選挙  
大城正行氏(糸満市議会議長)が当選

同意第二号 議会代表監査委員の選任について  
大城英和氏(豊見城市議長)を選任

議案第七号 南部広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

原案どおり可決

## 平成十五年度

### 決算を認定

十月二十四日に定例会が

開催されました。

平成十五年度事業報告、一般会計決算認定のほか、一般廃棄物最終処分場事業の進捗状況の報告もなされました。その中で、屋亘管理者は、「同事業は、本来各市町村が取り組まなければならぬ事業を共同事業として組合が処理しているわけですから、市町村も施設建設に向けた環境整備に是非ともご協力いただきたい。」と述べ、関係市町村の協力をお願いしました。

定例会の議案及び審議結果等は、次のとおりです。  
報告第一号 平成十四年  
度事業報告  
議案第八号 平成十四年  
度事業報告  
会計歳入歳出決算の認定  
について  
決算書のとおり認定

原案どおり可決

報告第二号 一般廃棄物最終処分場事業の進捗状況の報告

南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会を設置しての取り組み状況、作業スケジュール、公開シンポジウム開催計画等を報告

**組合一口メモ**  
当組合は、那覇市を除く西原町以南の南部十七市町村が、市町村の事務を共同して処理するため設置した複合的一部事務組合です。複合的一部事務組合とは、一部事務組合の中でも、複数の事務を共同処理する場合に、事務ごとにそれを構成する市町村が異なる組合をいいます。  
(十三P 南部広域行政組合の概要を参照)

## 平成15年度事業計画及び一般会計予算決まる

平成15年度事業計画及び一般会計予算が2月定例議会において次のとおり可決されました。

### 平成15年度 南部広域行政組合一般会計予算

総務課より

(歳 入)		(歳 出)		* 単位:千円	
款	項	金額	款	項	
1. 分担金及び負担金		124,304	1. 議会費	663	
	1. 負担金	124,304		1. 議会費	663
2. 国庫支出金		1	2. 総務費	29,738	
	1. 国庫補助金	1		1. 一般管理費	29,610
3. 県支出金		1,757		2. 監査委員費	128
	1. 県補助金	1,757	3. 衛生費	50,192	
4. 財産収入		11		1. 最終処分場費	50,192
	1. 財産収入	11	4. 教育費	53,243	
5. 繰入金		1		1. 教育総務費	680
	1. 繰入金	1		2. 教育研究所費	44,868
6. 繰越金		11,004		3. 視聴覚教育費	7,695
	1. 繰越金	11,004	5. 公債費	1	
7. 諸収入		102		1. 利子	1
	1. 預金利子	101	6. 予備費	3,344	
	2. 雑入	1		1. 予備費	3,344
8. 組合債		1			
	1. 組合債	1			
合計		137,181	合計	137,181	

# 平成十五年度南部広域行政組合一般会計事業計

## 一 議会 総務

### (二) 議会の開催

・定例会二回（十月、二月）

・必要に応じて臨時会を開催

### (二) 組合広報誌の発刊（年二回）

### (三) 組合全般の運営に関すること

## 二 一般廃棄物最終処分場建設準備室

### (一) 建設用地の選定及び取得交渉（南部

### 地区廃棄物処理施設整備推進協議会

### (二) 行政・議会関係者及び住民の意識啓

### 発のための先進地視察の実施

### (三) 地域住民等への対応充実及び施設建

### 設に関する助言等事務局支援のため

### の専門アドバイザーの配置

### (四) その他最終処分場建設に向けての諸

準備

## 三 教育委員会

### (一) 教育委員会の会議の開催

・定例会二回（十月、二月）

### (二) 全国市町村教育長大会への参加

## 四 島尻教育研究所関係

### (一) 管内市町村の幼稚園、小学校、中学

校から教育研究員の受け入れ

### (二) 指導講師による講話及び指導

### (三) 所外研修の実施

### (四) 研究報告会の開催

### (五) 短期研修講座（情報教育、幼稚園教

### 育）の開催

### (六) 幼稚園教頭・主任宿泊研修会の開催

### 研究協力事業の実施（本研究所修了者の小・中学校教諭による研究事業）

(八) 教育講演会の開催  
全教連、沖教連主催の研修会への参 加

(九) (十) 教育関係資料の収集及び活用  
島尻教育研究所運営委員会の開催

(十一) (十二) 児童生徒の学校復帰を図るための支 援活動（体験活動、学習活動、教育

相談活動）

(十三) 入室判定委員会の開催

(十四) 適応指導教室協力者会議の開催

(十五) 適応指導教室実践事例報告会の開催

(十六) 沖縄県適応指導教室連絡協議会への 参加

(十七) 入室判定委員会の開催

(十八) 適応指導教室協力者会議の開催

(十九) 適応指導教室実践事例報告会の開催

(二十) 沖縄県適応指導教室連絡協議会への 参加

## 五 視聴覚ライブラリー

### (一) 視聴覚教材・機材の貸出し

### (二) 視聴覚ライブラリー運営委員会の開 催

### (三) 視聴覚教材・機材の整備及び管理

### (四) 本島市町村及び利用団体等への映写

### (五) 機等機材の取り扱い技術指導

### (六) 離島利用促進研修会の開催（渡名喜 村、北大東村）

### (七) 管内本島市町村の小中学校・各種団 体等への教材・機材の搬送收受（試 行）

### (八) 管内離島への港口、空港まで教材・ 機材の搬送及び收受

### (九) 教材総目録の製本印刷及び関係団体 への配布

### (十) 利用促進のためのポスター制作及び 関係団体への配布

### (十一) 全国視聴覚研究大会への参加

### (十二) 沖縄県視聴覚ライブラリー連絡協

## 平成14年度決算認定される

平成14年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算と事業報告が10月定例議会に提出され、認定されました。内容は、次のとおりです。

## 平成14年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算

(歳 入)				(歳 出)			* 単位:千円
款	項	予算減額	収入済額	款	項	予算減額	収入済額
1. 分担金及び負担金		116,719	116,719	1. 議会費		872	734
	1. 負担金	116,719	116,719		1. 議会費	872	734
2. 国庫支出金		1	0	2. 総務費		28,268	27,603
	1. 国庫補助金	1	0		1. 一般管理費	28,134	27,470
3. 県支出金		750	749		2. 監査委員費	134	133
	1. 県補助金	750	749		3. 衛生費	35,432	19,699
4. 財産収入		23	9		1. 最終処分場費	35,432	19,699
	1. 財産収入	23	9		2. 教育総務費	57,053	54,730
5. 繰入金		1	0		3. 教育研究所費	644	543
	1. 繰入金	1	0		4. 視聴覚教育費	43,762	42,174
6. 繰越金		6,908	6,908		5. 公債費	12,647	12,013
	1. 繰越金	6,908	6,908		1. 利子	1	0
7. 諸収入		102	89		2. 予備費	2,879	0
	1. 預金利子	101	81		3. 予備費	2,879	0
	2. 雜入	1	8				0
8. 組合債		1	0				0
	1. 組合債	1	0				0
合	計	124,505	124,475	合	計	124,505	102,766

# 平成十四年度南部広域行政組合 事業報告(概要)

- 一、議会、総務
  - (一) 議会の開催
    - ・定例会二回 (十月、二月)
    - ・臨時会三回 (四月、八月、十一月)
    - (二) 南部広域行政組合関係市町村長協議会の開催 (十一月)
- 二、一般廃棄物最終処分場建設準備室
  - (一) 県内他地区の視察等情報収集
  - (二) 関係団体(市町村、三施設清掃組合、県)等との事務調整会議の実施
- 三、教育委員会
  - (一) 教育委員会の会議の開催
    - ・定例会二回 (十月、二月)
    - ・臨時会三回 (四月、九月、三月)
    - (二) 全国市町村教育長大会への参加
- 四、視聴覚ライブラリー
  - (一) 視聴覚教材・機材の貸出し (貸出回数二、八三八回、視聴者数六七、三七四人)
  - (二) 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催 (五回)
- しののめ教室
  - (三) 視聴覚教材・機材の購入 (十六ミリフィルム二本、DVD二十本、ビデオ七十五本、マルチメディアプロジェクトエクターセット、三脚式スクリーン、DVDプレーヤ、音声ケーブル)
  - (四) 離島利用促進研修会の開催 (座間味村、栗国村)
  - (五) 管内本島町村の小中学校・各種団体等への教材・機材の搬送收受 (試行)

- 島尻教育研究所
  - (一) 管内市町村の幼稚園、小学校、中学校から教育研究員の受け入れ (幼四人、小八人、中三人計十五人)
  - (二) 指導講師による指導
  - (三) 所内研修・所外研修の実施
  - (四) 研究報告会の開催 (二回)
  - (五) 短期研修講座 (情報教育、幼稚園教育) の実施
  - (六) 幼稚園教頭・主任宿泊研修会の実施
  - (七) 研究協力員による調査・研究事業(本研究所修了者の小・中学校教諭による研究事業)
  - (八) 教育講演会の開催
  - (九) 全教連、沖教連主催の研修会への参加
  - (十) 島尻教育研究所運営委員会の開催 (二回)

## 組合三役



## 職員人事 (四月一日採用)

## 最終処分場 建設準備室より

沿革  
平成十一年一月

一般廃棄物最終処分場建設  
設計画の推進方について  
三清掃施設組合より南部  
振興会へ要請

平成十四年四月  
南部広域行政組合に最終  
処分場事業が加わる

平成十四年十一月

南部広域行政組合関係市  
町村長協議会で最終処分  
場の用地問題については  
新たに協議会(任意組織)  
を立ち上げ取り組んでい  
くことを確認



どうする！ ごみの山



協議会設立総会

### 一般廃棄物処理施設 建設に向けての 取組み及び必要性

南部地区には家庭から出るごみを焼却した後の残渣等を処理する施設があります。そのため、本島中部にある民間の処分場に委託していますが、埋立残余量が少なくなっています。ごみ料金が高騰するなど、ごみを取り巻く状況は年々厳しくなっています。

南部に住む私たちが「自らのごみは自らの手で処理する」という基本的な考え方のもとに、ごみ処理施設の整備や、ごみの出し方など全般にわたって早急な見直しが求められています。

## 南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会設立総会 ~新組織で再スタート~

### 協議会役員紹介

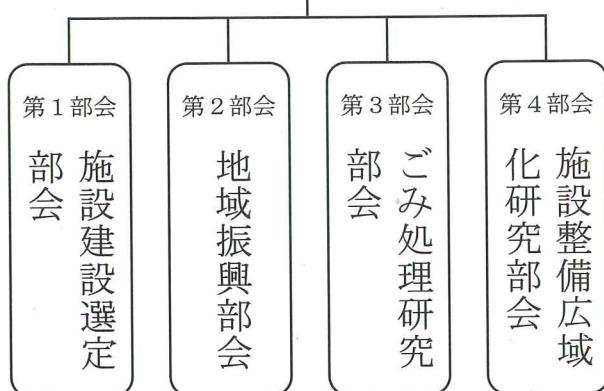
会長	城城明
副会長	金城幸光
監事	金城良和
リ	知念守
リ	伊集東恩納盛一

南部地区の廃棄物処理施設建設について話し合う、南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会の設立総会が五月十六日東風平町の南部総合福祉センターで開かれました。総会では会長に、金城豊明豊見城市長が選出されました。金城会長は、「(最終処分場で)一度は成功に至らなかつたが、心を一つにして施設の早期完成を実現しよう」と呼び掛けました。

協議会では、六月に四部会(①施設建設選定部会②地域振興部会③ごみ処理研究部会④施設整備広域化研究部会)へ委嘱状を交付しました。

## 各部会の検討会スタート！

### 理 事 会



6月13日の部会全体会議を皮切りに第1部会から第4部会までの各部会がスタートしました。

部会の主な目的として、第1部会では、処理システムや候補地の選定、第2部会では、地域振興策の検討、第3部会では、ごみ減量や資源化に向けての研究を行い、第4部会では、ごみ処理施設のあり方について検討を行う予定です。

また会議情報等を広く公開し、住民の意見を反映させるよう努めてまいります。

今後も、月1～2回の割合で検討会を行い、循環型社会の構築に向けた取り組みを行っていく予定です。

# 南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会

## 部会会務報告書(抜粋)

期日	事項
平成15年 6月13日 (金)	部会全体会議 【会議内容】 ○各部会員に会長より委嘱状交付
7月7日 (月)	第1回施設建設選定部会（第1部会）会議 【会議内容】 ○部長：大城助徳（西原町助役） 副部長：崎山正美（学識者）選出 ○会議情報の公開については、組合広報誌への掲載、関係市町村広報誌への掲載、ホームページの開設、マスメディアの活用等
7月10日 (月)	第1回地域振興部会（第2部会）会議 【会議内容】 ○部長：玉城正實（佐敷町） 副部長：普天間官一（大里村）選出
7月15日 (火)	第1回ごみ処理研究部会（第3部会）会議 【会議内容】 ○部長：玉城寿男（糸満市） 副部長：宮城春明（知念村）選出
7月17日 (木)	第1回施設整備広域化研究部会（第4部会）会議 【会議内容】 ○大城弘明（糸豊） 副部長：瀬底正勝（東部）選出 ○廃棄物処理施設の適正配置についての検討
8月14日 (木)	第1回施設建設選定部会・地域振興部会合同会議 【会議内容】 ○最近の処理技術についての勉強会
8月22日 (金)	第2回ごみ処理研究部会（第3部会）会議 【会議内容】 ○南部地区10市町村のごみ分別区分比較
8月28日 (金)	第2回施設建設選定部会・地域振興部会合同会議 【会議内容】 ○部会の作業フレームについて確認 ○シンポジウムの開催について検討
9月12日 (金)	第3回施設建設選定部会・地域振興部会合同会議 【会議内容】 ○処理システムについての勉強会
9月17日 (水)	第3回ごみ処理研究部会（第3部会）会議 【会議内容】 ○部会の作業フレームについて確認 ○南部地区10市町村のごみ分別収集の統一について検討
10月7日 (火)	第4回施設建設選定部会・地域振興部会合同会議 【会議内容】 ○処理システムについての勉強会 ○県内・県外視察研修の実施について確認

会議録の詳細については、  
ホームページをご覧ください。

## 教育委員会より

本組合は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく市町村の教育行政事務の一部を共同処理しているため、市町村同様教育委員会が設置されています。教育委員会の委員は、次の五人で構成しています。



委員長職務代行者  
志田 安徳  
(豊見城市教育長)



委員  
員  
知  
念  
幸  
雄  
(東風平町教育長)



委員  
員  
城  
大  
(渡嘉敷村教育長)



教育長  
城政安  
(糸満市教育長)

教育委員会は、二月十三日に第一回会議（定例会）を開催しました。会議の議題及び結果は、次のとおりです。

### 定例会を開催

報告第一号 平成十四年度視聴覚ライブラリー教材・材の選定について  
視聴覚ライブラリー運営委員会の選定結果の報告

議案第一号 平成十五年度南部広域行政組合事業計画及び一般会計予算について（教育関係）  
原案どおり承認（議会提出確認）

教育委員会は、委員長の選挙と委員長職務代行者を指定するため、四月三日に第三回会議（臨時会）を開催しました。その結果、委員長に上原弘一委員（佐敷町教育長）、委員長職務代行者に志田安徳委員（豊見城市教育長）をそれぞれ選出しました。

議案第五号 平成十六年度島尻教育研究所負担金について

### 委員長、委員長職務代行者決まる

#### （臨時会）

教育委員会は、三月三日島尻教育事務所より平成十五年度の当組合教育研究所指導主事の人事異動内示を受けて、これに係る内申について審議しました。その結果、内示のとおり人事異動の内申を行うことに決定しました。

### 教育研究所指導主事の人事異動内申を審議

#### （臨時会）

報告第二号 平成十四年度南部広域行政組合事業会計補正予算（教育関係）  
原案どおり承認（議会提出確認）

議案第四号 平成十五年度南部広域行政組合一般会計補正予算（教育関係）  
原案どおり承認（議会提出確認）

報告第五号 平成十六年度教育研究員募集要項について  
原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）

報告第六号 平成十六年度適応指導教室負担金について  
原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）

### 平成十六年度市町村負担金等を審議

#### （定例会）



第4回教育委員会会議（定例会）

原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）

平成三年二月	島尻市町村教育長会で教育研究所の設置について理事会で協議する決議採択
平成四年九月	島尻市町村教育長会で教育研究所の設置構想承認
平成五年七月	南部広域行政組合市町村長協議会で教育研究所の設置構想を承認
平成六年四月	教育研究所開所(初代所長宮城恒彦氏)
平成八年四月	適応指導教室「しののめ教室」業務所(六名)開始
平成十一年八月	短期研修講座開設(情報教育・幼稚園教育・生徒指導)
平成十二年四月	適応指導教室「しののめ教室」落成式
平成十四年四月	第二代所長比嘉恒雄氏着任
平成十五年四月	第三代所長當山徳有氏着任
平成十六年四月	第四代所長喜名盛文氏着任

教育研究員の市町村別派遣状況  
平成6年～平成15年(前期)  
(第1期～第18期)

	幼稚園	小学校	中学校	合計
糸満	9	44	9	62
豊見城	5	8	3	16
東風平	1	7	2	10
具志頭	0	1	1	2
玉城	0	4	1	5
知念	1	6	2	9
佐敷	1	1	0	2
与那原	1	6	2	9
大里	2	3	0	5
南風原	4	7	2	13
渡嘉敷	0	0	0	0
座間味	0	0	0	0
栗国	0	0	0	0
渡名喜	0	0	0	0
合計	24	87	22	133

刊行物の紹介

- ①要覧、所報(年2回発刊)
- ②研究報告書(第18号まで発刊)
- ③実践事例集(研究協力員)
  - ・第3号まで発刊
- ④実践事例集(適応指導教室)
  - ・第7集まで発刊
- ⑤調査研究集録  
『教員の研修と今後の島尻教育研究所の役割』(平成13年)

図書・資料室の利用案内

- ・蔵書 8000冊余(教育書、各種研究報告書等)。

※教育関係者等に貸し出しております。多くの皆様のご利用をお待ちしております。

事業内容の紹介

研修事業

(一)長期研修 幼・小・中

学校教諭が、前期・後期

に分かれ、六ヶ月間学校

現場を離れ教育研究所で

研究を行う。

(二)短期研修 夏季休業期

間に二～三日の日程

で、情報教育と幼稚園教

育を開設。

(三)幼稚園教頭等研修会

幼稚園の教頭・主任を対

象に宿泊研修会を実施。

(四)教育文化講演会 教育

関係者等を対象に講演会

を開催。

究協力員に委嘱し、学校教育上の諸課題について調査研究を行い、研究成果を報告書等にまとめ、学校に配布することにより、学校現場を支援することによる。

教育相談事業

心因性の不登校の児童生徒を対象に適応指導教室「しののめ教室」を設置し、教育相談等の援助指導を通して、学校生活への適応を図り、学校復帰を支援する。

情報・広報事業

教育資料等を収集整備し、教育関係者の利用に供すると共に、各種の研究成果を刊行し、教育実践ための情報を提供する。

これまでの教育文化講演事業の足跡

年 度	講 師
平成6年11月	辰野千尋(応用教育研究所)
7年1月	森隆男(お茶の水女子大学)
7年7月	玉城政光(琉球大学)
8年1月	伊藤和明
8年6月	倉渢泰佑
9年9月	天笠茂
10年6月	平仲信明(元世界チャンピオン)
11年1月	安彦忠彦(名古屋大学)
12年1月	北俊夫(文部省教科調査官)
13年1月	梶田叡一(京都ノートルダム女子大学)
14年2月	高階玲治(ベネッセ教育研究所)
15年1月	工藤文三(国立教育政策研究所)

今年度は、講師に岡田弘先生(聖徳栄養短期大学、カウンセリング)を招聘して、平成16年1月15日(木)に開催予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

## 「しののめ教室」より

### 開設の目的

心因性不登校児童生徒に対し、適切な体験活動、学習指導、教育相談等の援助を通じて、自立心を高め、社会性を身につけさせ、学校生活への適応を図り、学校復帰を支援します。



### 「しののめ教室」命名の由来

『枕草子』の巻頭に出てくる「雲」と所在地の東風平の「東」をかけて「しののめ（東雲）教室」と命名されました。「みるみる東の空は白んで明け方を迎える。しののめ教室に通う子どもたちの心がだんだんと開けて、明るい希望と勇気が出てきて学校が樂しくなり、生きるエネルギーがわいてくる。」という思いが教室名に込められています。

**入室対象児童生徒**  
南部広域行政組合教育委員会（糸満市教育委員会を除く）管内に在籍し、心理的な理由によって登校できず、適応指導教室での通室援助指導が望ましいと思われる児童生徒を対象とします。



茶道教室



教育相談室

(三) 教育相談  
「できていること」に焦点を当て、自信をもつような教育相談に努めます。



国語(俳句創作)

## 教室の主な活動

### (二) 体験活動

自然体験活動、スポーツ活動、製作活動、芸術・文化活動、勤労・奉仕的活動を行い児童生徒の元気を引き出します。

### (一) 学習指導

学習の遅れに対する焦りや不安を取り除き、個に応じた学習指導を行います。

## 日課

時 間	活 動 内 容
8:30	8:30までには登室
8:30~9:00	ふれあいタイム (清掃、栽培活動など)
9:00~9:30	朝の会 (健康観察、話し合い)
9:30~10:30	スタディタイム (個人学習)
10:30~11:00	リラックスタイム
11:00~12:00	グループタイム (集団交流活動)
	さよならタイム
12:00~12:30	(清掃、一日の振り返り、諸連絡)
午 後	個別の適応指導

※児童生徒の実態に応じて弾力的に対応しています。

奇数月に一回開催しています。

## その他の事業

今年度から文部科学省の委託事業として不登校対策のためのネットワークづくり、スクーリング・サポートネットワーク（SSN）整備事業を行っています。主な事業を紹介します。

### (二) 「しののめ教室」実践事例報告会

不登校対策についての実践報告を行います。

平成十六年  
二月二十四日（火）  
南部総合福祉センター

(二) 心因性不登校児童生徒の保護者相互支援の会  
心因性不登校児童生徒の保護者同士が情報交換をしてお互いに支え合う会です。

で開催予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

## 視聴覚 ライブラリー

視聴覚ライブラリーは視聴覚教育システムの整備及び教育水準の維持向上を図るため設置された事業です。

### 主な活動

視聴覚機材・教材貸出業務  
ライブラリーにおける資料は、組合市町村の小学校、社会教育団体及び文化団体、その他教育長が適当だと認めたものに対し無料で貸出を行います。

### 貸出対象市町村

豊見城市	東風平町
具志頭村	玉城村
知念村	佐敷町
与那原町	大里村
南風原町	渡嘉敷村
座間味村	粟国村
渡名喜村	南大東村
北大東村	

### ○休館日 土・日・祝祭日

○開館時間  
ライブラリーにおける資料の貸出時間は、午前九時から午後四時までとする。

### ○貸出期間及び数量

ライブラリーにおける資料の貸出数及び期間は原則として次のとおりとする。

- 映像教材 三本
- 貸出期間 七日間

### ○搬送業務

ライブラリーでは、管内離島への港（とまりん）までの教材、機材の搬送及び收受を行っています。

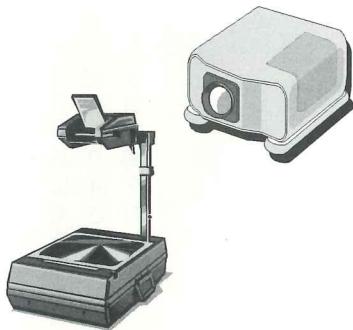
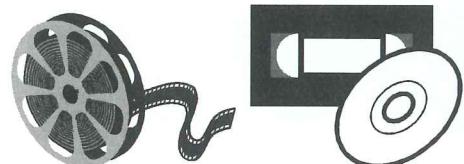
管内本島においては二年間（平成十四年度～十五年度）の試行で市町村の小学校、各種団体等への機材・教材の搬送收受を週三回（月水金）行っています。試行期間で利用状況を見て十六年度以降の実施も検討していますので、是非ご活用ください。

### ○教材目録の配布及び教材の紹介

ライブラリーでは、年に一回、ライブラリーで整備されている教材の総目録を作成し、管内市町村小学校、幼稚園、各種団体等に配布しています。また、学校等へは不定期ではありますが時期に即した教材の紹介も実施しております。

### ○ライブラリー貸出教材

16ミリ	VHS	DVD
749本	1,249本	10本



### ○ライブラリー貸出教材

OHP	16ミリ映写機	スライド映写機	マルチメディアプロジェクター
1台	1台	8台	6台

### ○視聴覚ライブラリー貸出規程

- 資料の使用にあたっては常に教育的及び地域文化向上のために配慮された計画のもとに利用されべきこと。
- 資料の活用、維持管理に責任をもつこと。
- 資料は、営利又は政治活動のために利用しないこと。

- 資料の利用状況は返却と同時に所定の様式により報告のこと。
- 資料の転貸を禁止すること。

### ライブラリー運営委員会

ライブラリーでは、教育長より諮問を受け、視聴覚ライブラリーの管理運営に関する事項を答申する機関です。この中で貸出をする視聴覚機材・教材を運営委員会で選定したり、次年度の運営の在り方などが検討されます。購入する教材については利用者から希望が定するように心がけています。

### ライブラリー運営委員会

委員長	島尻地区小中学校教頭会会長
副委員長	島尻教育事務所社会教育主事
委員	島尻教育事務所指導主事
委員	南部地区社会教育主事協会会长
委員	南部地区視聴覚研究会

### 利用促進研修会

視聴覚ライブラリーの主な活動として、視聴覚機材・教材の貸し出しや、利用促進のために離島村で年二回の研修会を実施しています。



16ミリ映写機の取り扱い研修

## 南部広域行政組合の概要

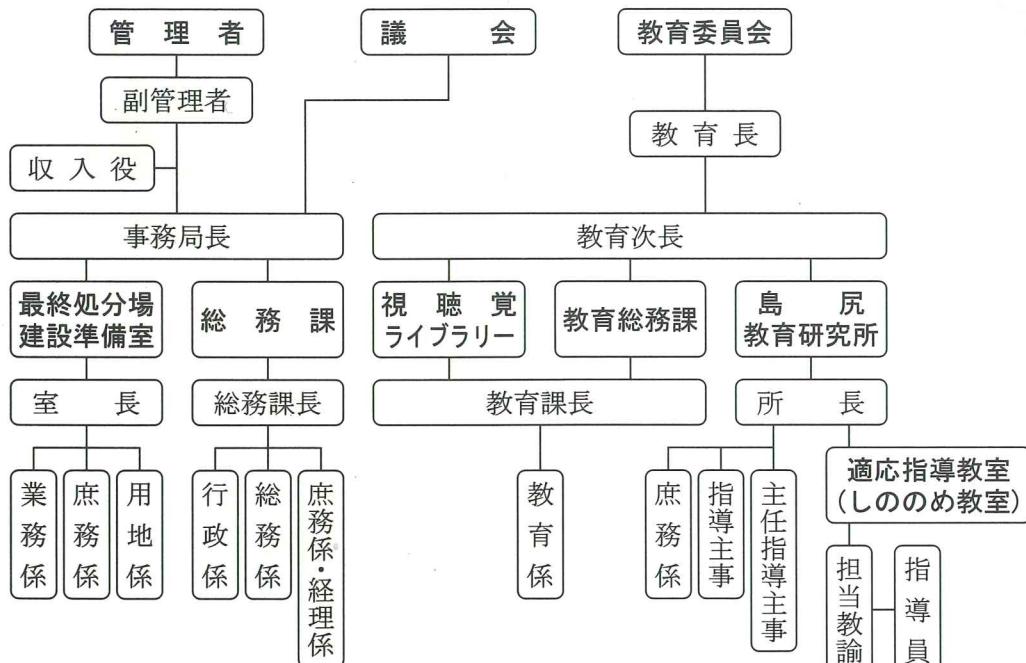
### ○沿革

- 昭和56年4月1日 伝染病予防法に基づく伝染病隔離病舎の設置運営と視聴覚ライブラリー設置運営のため、那覇市を除き浦添市、西原町を含む南部20市町村で設立（複合的一部事務組合）。
- 平成6年4月1日 島尻教育研究所事業が加わる。（島尻教育研究所の設置）
- 平成10年4月1日 島尻教育研究所の中に適応指導教室「しののめ教室」を開設。
- 平成11年3月31日 伝染病予防法の廃止により伝染病隔離病舎事業が廃止。（浦添市、西原、具志川村、仲里村が組合を脱退し、構成市町村は16市町村になる）
- 平成14年4月1日 一般廃棄物最終処分場事業が加わる。（西原町が再加入し、組合を構成する市町村は17市町村となる）

### ○事業を共同処理する市町村（組合構成17市町村のうち事業ごとに共同処理する市町村が異なる）

・ 視聴覚ライブラリー事業 (15市町村)	豊見城市 東風平町 具志頭村 玉城村 知念村 佐敷町 与那原町 大里村 南風原町 渡嘉敷村 座間味村 栗国村 渡名喜村 南大東村 北大東村
・ 島尻教育研究所事業 (14市町村)	糸満市 豊見城市 東風平町 具志頭村 玉城村 知念村 佐敷町 与那原町 大里村 南風原町 渡嘉敷村 座間味村 栗国村 渡名喜村
・ しののめ教室事業 (13市町村)	豊見城市 東風平町 具志頭村 玉城村 知念村 佐敷町 与那原町 大里村 南風原町 渡嘉敷村 座間味村 栗国村 渡名喜村
・ 一般廃棄物最終処分場事業 (10市町村)	糸満市 豊見城市 東風平町 具志頭村 玉城村 知念村 佐敷町 与那原町 大里村 西原町

### ○組織



### ○職員（条例定数10人）

- ・組合固有職員 6人
- ・派遣職員等 5人（豊見城市1人、糸満市1人、沖縄県3人）
- ・嘱託職員 1人
- ・臨時職員 2人

# 南部広域行政組合管内市町村の人口及び世帯数

(平成15年10月31日現在)

